

若さでがんばってます

241

今回は盛岡市在住(鳥居出身)の
新屋 仁一さん(22歳)
を紹介します。

「世界平和に貢献したい」

- 今までは。
久慈工業を卒業後、盛岡市の建設会社で働いています。
- 仕事の内容は。
勤めてから四年くらいになりますが、現場管理を担当しています。
- 職場で心掛けていることは。
はつきりあいさつをすることです。
- 今の仕事についての理由は。
流動的です。あと、世界平和のために。
- 仕事が休みの日は何をしていますか。
ねる、起きる。ねる、起きる。
- 今、してみたいことは。
二七清水道夫の歌を聴きたいです。あとは、猪木に闘魂注入されたい。
- 趣味、特技は。
ないです。特にないです。
- 好きな言葉(信条)は。
ラブ&ピース。本当に強い男は「漢」と言う。
- 理想の女性像と結婚は。
本能で理解できる女性がいいかも。結婚はまだしません。
- 将来のあなたは。
捨て猫がいたら、そっと優しく抱きしめてあげるような人になるはず。
- これからの村に期待するものは何ですか
娯楽を増やしていただきたい。若者が狂喜乱舞するような施設を。
- 最後にあなたのPRを。
これからの世界平和を担っていきます。生きることの素晴らしさをもう一度、皆さん考えてください。
- 次回はどなたを紹介してくださいませか。
神奈川県在住(中央区出身)の菊池雅史さんです。



『おばあちゃんの おにぎり』

さだ まさし

「生きること」は自分自身との壮絶な戦い。そう言い切った作者は、勇気を持って人生に立ち向かうことの素晴らしさを祖母と少年の心の交流を通して語っています。



くもん出版

『少年の曠野』

照井 良彦

旧満州で生まれ育った著者が、日本敗戦前後に



現地で見た日本人の大人社会を綴った満州物語。— 空前のわが民族体験の記録の一葉として後継世代に残したい—と記録されています。

影書房

『カプトエビの寒い夏』

谷本 雅治



耕平は父の田んぼで不思議なカプトエビを見つけ、飼育と観察に熱中する。そのうち、大冷害で米不足が起こり、パニック状態になっていきます。食と農業を今一度考えてみる絶好の本です。さて、カプトエビの正体は？

農文協

『獅子の夢』

幕内 満雄

「公」のために「私」を殺す。— 明治人「横川省三」その生と死— 明治という時代の歴史的ダイナミズムの中で、波乱万丈の生涯を送った横川を通して明治国家という近代日本の歴史的諸相が浮かび上がる一冊。



叢文社